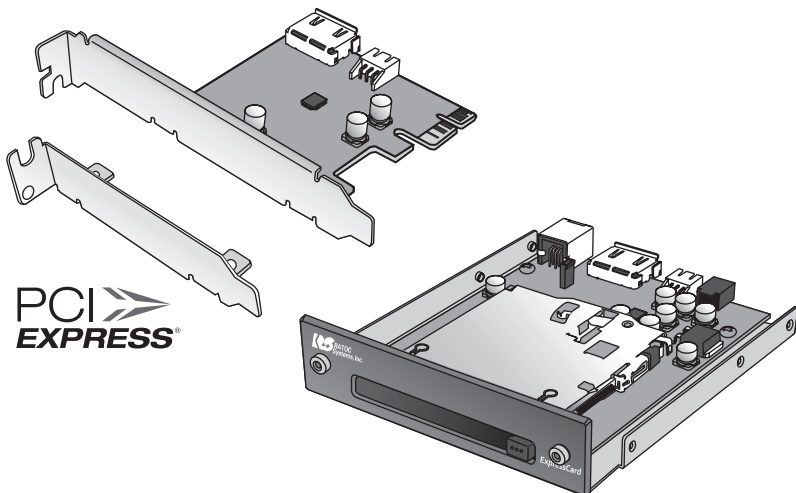


PCIe接続 ExpressCardアダプタ バイ取付けタイプ

REX-PE50F

ユーザズマニュアル

2008年5月 第1.0版



本製品を正しく安全にお使いいただくため
ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

ラトックシステム株式会社

RATOC Systems, Inc.

〈ご注意〉

1. 本書の著作権はラトックシステム株式会社にあります。
 2. 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一不審な点や誤りなどお気づきになりましたらご連絡お願い申し上げます。
 3. 本書の運用により生じた結果の影響については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
 4. 本書の一部または全部を無断で使用・複製することはできません。
 5. 本書の内容は、将来予告なく変更する場合があります。
- ExpressCardは、PCMCIAの登録商標です。
 - PCI-SIG、PCI Express、PCI Expressロゴは、PCI-SIGの登録商標です。PCIeは、PCI-SIGの商標です。
 - “REX”は株式会社リコーが商標権を所有しておりますが、弊社はその使用許諾契約により本商標の使用が認められています。
 - SxS、SxS PROは、ソニー株式会社の商標です。
 - Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
 - その他本書に記載されている商品名/社名などは、各社の商標または登録商標です。なお本書では、™、®マークは明記していません。

目次

● 安全にご使用いただくために	2
1 はじめに	3
-1. 内容物の確認	3
-2. 動作環境	4
-3. 対応PCカード	4
-4. 使用上の注意	4
-5. 各部名称	5
2 セットアップ	6
-1. 本製品が使えるようになるまでの手順	6
-2. Low Profile PCIeで使用する場合	6
-3. 「5インチベイ」で使用する場合	7
-4. ハードウェアの装着	7
3 ExpressCardの使用(必ずお読みください)	10
-1. ExpressCard製品のドライバインストール時の注意	10
-2. ExpressCardの挿入	11
-3. ExpressCardの取り外し	11
4 よくある質問	12
5 SxSユーティリティのご案内	13
6 オプション品のご案内	13
7 お問い合わせ・ユーザ登録	14
-1. 本製品に関するお問い合わせ	14
-2. プロダクトキーについて	14
-3. ユーザ登録	15
-4. 修理について	15
8 一般仕様	16
● REX-PE50F 質問用紙	

安全にご使用いただくために

本製品は安全に充分配慮して設計を行っていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守ってください。

表示について

この取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、火災や感電などにより、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、感電やその他の事故により、人が負傷または物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

警告

- 製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せることはおこなわないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため、使用しないでください。

注意

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モーターなどのノイズが発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカ等の磁気を帯びた物の近くで保管、使用しないでください。
- 煙が出たり異臭がする場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルもコンセントから抜いてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスクや本製品に使用するハードディスク内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。ハードディスクが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業をおこなってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

【電波障害自主規制について】

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

1

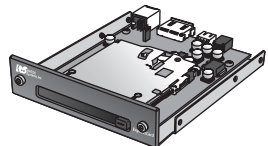
はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

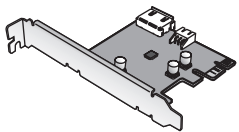
本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。また、お読みになった後も本書は大切に保管してください。

1-1. 内容物の確認

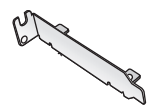
パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認ください。
万が一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。



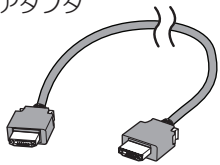
● ベイ取付用ExpressCardアダプタ



● PCIeボード



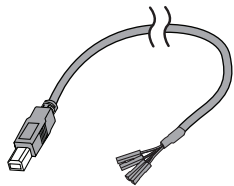
● Low Profile用ブラケット



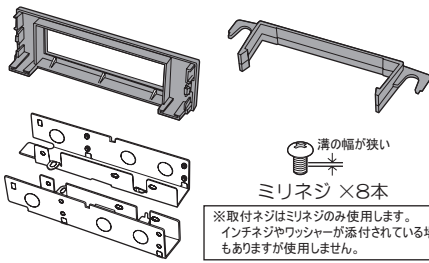
● PCIe信号ケーブル(約50cm)



● 内部接続用電源ケーブル(約50cm)



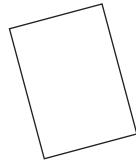
● マザーボード用USBケーブル(約70cm)



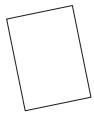
溝の幅が狭い
※取付ネジはミリネジのみ使用します。
インチネジやワッシャーが添付されている場合
もありますが使用しません。

● 5インチベイ取付キット(取付ネジ付)

※※ 白箱の中に入っています ※※



● ユーザーズマニュアル(本書)



● 保証書

1 -2. 動作環境

- ◆ 対応OS : Windows Vista/XP/2000/Server 2003
※64ビット版にも対応
- ◆ 対応機種 : PCIeスロット、USB2.0インターフェイス、3.5インチもしくは5インチベイを装備したWindows PC

1 -3. 対応ExpressCard

各種ExpressCard対応 (ExpressCard /34、ExpressCard /54両対応)
※ご使用になるExpressCardの対応OSについては、各ExpressCardメーカーにご確認ください。

- ◆通信カード 無線LANカード/データ通信カード/モバイル通信カード/LANカード
- ◆メモリアダプタ SxS PRO/フラッシュメモリ/各種リーダ・ライタ・アダプタ
- ◆インターフェイス eSATAカード/RS232Cカード

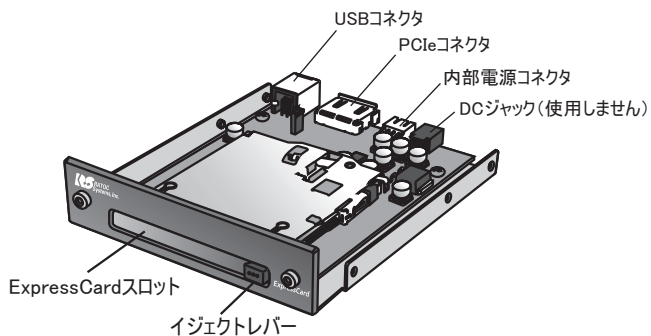
その他最新の動作確認情報は弊社のWeb(<http://www.ratocsystems.com/>)で確認することができます。

1 -4. 使用上の注意

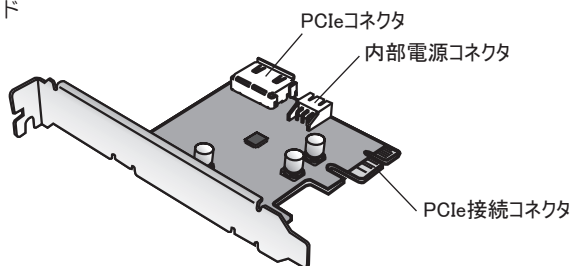
- 対応OSはご使用になるExpressCardの動作環境に準じます。
- PCIe信号ケーブルは本製品専用のため、本製品以外では使用できません。
- ExpressCardの接続インターフェイスはPCIeベースとUSB2.0ベースの2種類あります。本製品はどちらの接続インターフェイスにも対応しています。
- ホットプラグに対応していません(BIOSの制限のため)。パソコンの電源を切ってからExpressCardを交換してください。
- フルタワー型のパソコンなど、PCIeスロットとフロントベイの位置によってはケーブル長不足で接続できない場合があります。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 製品改良のため、将来予告なく外観または仕様の一部を変更する場合があります。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守及びサポートは行っておりません。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- 本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に内容を明記しております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。

7 -5. 各部名称

●ベイ取付用ExpressCardアダプタ



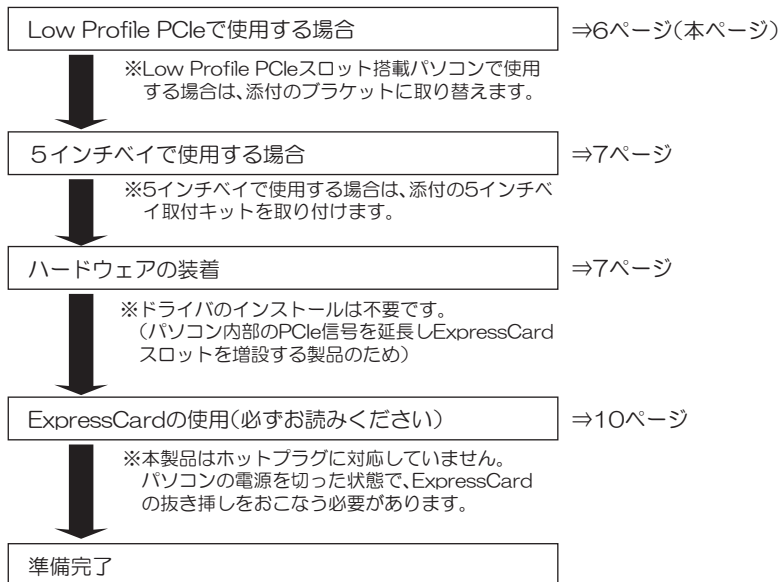
●PCIeボード



2

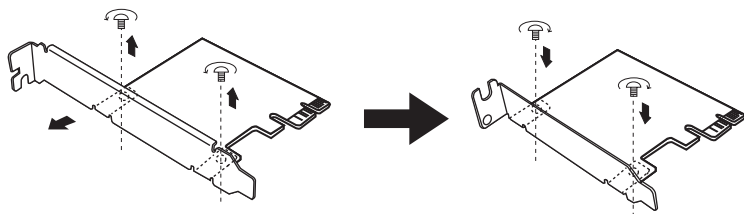
セットアップ

2-1. 本製品が使えるようになるまでの手順



2-2. Low Profile PCIeで使用する場合

Low Profile(ロー・プロファイル) PCIeスロット搭載パソコンで使用する場合は、下図を参考にし、添付のブラケットに付け替えてください。



2-3. 「5インチベイ」で使用する場合

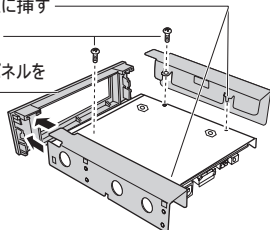
5インチベイで使用する場合は、アダプタ本体に5インチベイ取付キットを取り付けます。

アダプタ本体を裏返し、部品を取り付け

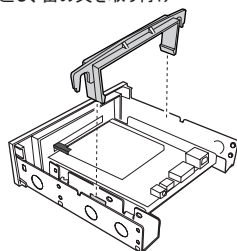
①先端を穴に挿す

②ネジ止め

③フロントパネルを
取り付け



表に返し、留め具を取り付け

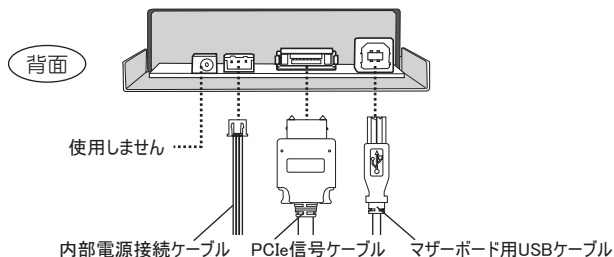


2-4. ハードウェアの装着

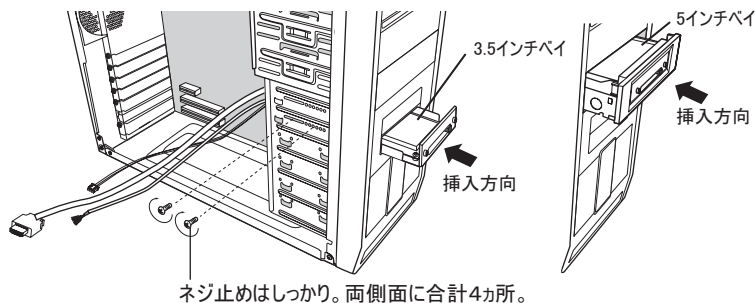
1. パソコンの電源が切れていることを確認してください。

2. アダプタ本体に接続ケーブルを接続します。

※アダプタ本体をベイに取り付ける前に、接続ケーブルを接続すると、ベイに取り付けた後に接続するよりも簡単に接続作業ができます。



3. 3.5インチベイまたは5インチベイにアダプタ本体を取り付けます。

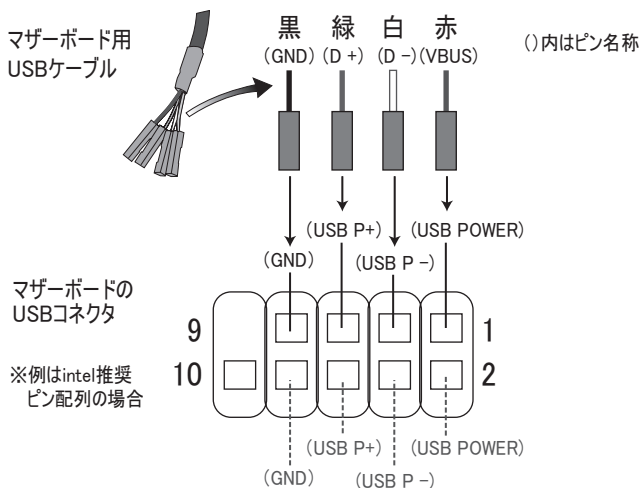


ネジ止めはしっかり。両側面に合計4カ所。

4. マザーボード用USBケーブルをマザーボードのUSBコネクタに接続します。

【マザーボード用USBケーブルの接続例】

各コネクタをマザーボードのUSBコネクタの、1から7番ピン(または2から8番ピンでも良い)に接続します。



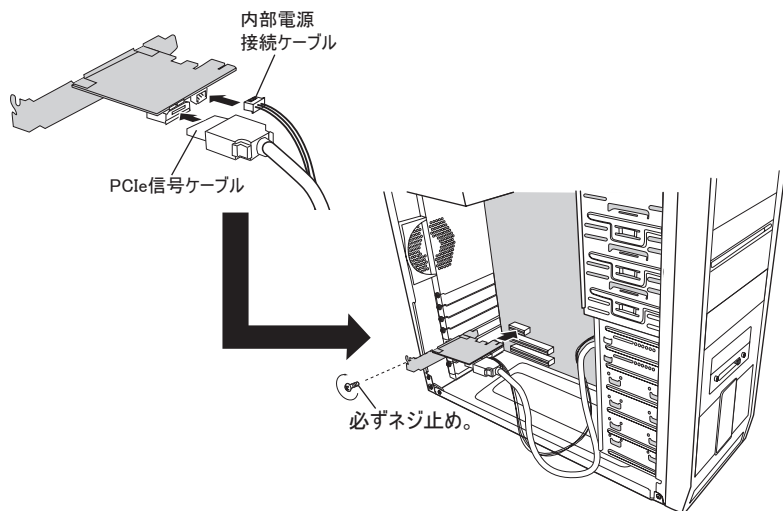
⚠ 注意

- 各マザーボードメーカーによってUSBコネクタの配列やピン名称が異なります。マザーボードのマニュアルを必ず参照してください。
- 接続を間違えると、本製品やパソコンを破損する恐れがありますので注意してください。

【マザーボードと各ピンの名称例と各ケーブルでの名称の対応表】

マザーボードの各ピン名称例	各ケーブルでの名称
VCC, USB POWER, (+)5V, POWERなど	VBUS (赤)
DATA-, USB-, USB D2-, USB D3-, Dmn(n=ポート番号)など	D- (白)
DATA+, USB+, USB D+, USB D3+, Dmn(n=ポート番号)など	D+ (緑)
GND, Groundなど	GND (黒)

5. PCIeボードに接続ケーブルを接続後、PCIeスロットにPCIeボードを取り付けます。



⚠ 注意

- スロットに対し、ボードが傾いた状態で装着し利用すると、本製品やパソコン本体が破損する恐れがあります。
- 金色の接触部がソケットに完全に見えなくなるまで挿入してください。
- 図示のように、ブラケットは必ずネジ止めをしてください。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業をおこなってください。

10ページ **3**「ExpressCardの使用(必ずお読みください)」へ進んでください。

3

ExpressCardの使用（必ずお読みください）

3-1. ExpressCard製品のドライバのインストール時の注意

ドライバのインストールを必要とするExpressCard製品では、ご使用のExpressCardのマニュアルとは異なった手順で作業をおこなう必要があります。ご注意ください。

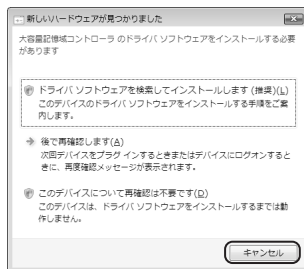
【ExpressCard製品のドライバのインストール手順】

ExpressCard製品（無線LANカードなど）には、ドライバのインストール前にExpressCardの挿入を禁止している製品があります。

本製品（REX-PE50F）は、パソコン起動中のExpressCardの挿入には対応していません。そのため、下記手順にてセットアップ作業を行う必要があります。

一例）

1. パソコンの電源が切れていることを確認します。
2. 本製品に、ExpressCardを挿入し、パソコンの電源を入れます。
3. パソコン起動後、“新しいハードウェア”として認識されますが、【キャンセル】ボタンをクリックします。



4. ExpressCard製品に添付のCD-ROMをパソコンのCDドライブに挿入し、ドライバのインストールを行ってください。

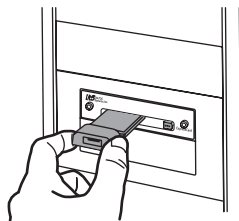
※インストール途中で“ExpressCardの挿入”指示がある場合は、そのまま次へ進んでください。

※ドライバのインストール後にExpressCard製品を装着する必要がある場合は、ドライバのインストール後、一旦パソコンを終了（電源OFF）し、ExpressCardを挿入してからパソコンを起動してください。

3 -2. ExpressCardの挿入

本製品はホットプラグに対応していません。
パソコンの電源を切った状態で、ExpressCardの抜き差しをおこなう必要があります。

1. パソコンの電源が切れていることを確認します。
2. 本製品に、ExpressCardを挿入します。
3. パソコンの電源を入れます。
以上で、ExpressCardを使用できます。

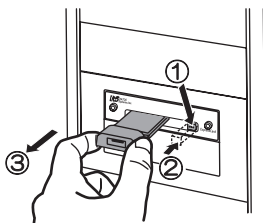


※ExpressCardの認識確認については、お使いのExpressCardのマニュアルを参照してください。

※本製品はホットプラグに対応していません。パソコン起動中にホットプラグ対応のExpressCardを挿入した場合も、使用できませんのでご注意ください。

3 -3. ExpressCardの取り外し

1. パソコンの電源が切れていることを確認します。
2. イジェクトレバーを押し(①)、突出したイジェクトレバーを再度押し(②)、ExpressCardを取り外します(③)。



Q ExpressCardを認識しません。

A 以下をご確認ください。

確認1 デバイスマネージャにてExpressCardが登録されているかご確認ください。
 なお、REX-PE50Fはデバイスマネージャ上に表示されません。ご注意ください。

1. デバイスマネージャを開きます。

<開き方一例>

- Windows Vista: [スタート]—[コンピュータ]を開き、コマンドバーから[システムのプロパティ]をクリックし、タスクの[デバイスマネージャ]をクリックします。
- Windows XP / Server 2003: [スタート]—[コントロールパネル]—[パフォーマンスとメンテナンス]—[システム]を開きます。[ハードウェア]をクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
- Windows 2000: [スタート]—[設定]—[コントロールパネル]—[システム]を開きます。[ハードウェア]をクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

2. タスクバーの[表示]をクリックし「デバイス(接続別)」を選択し、表示を確認します。

※デバイス名や画面はパソコンにより異なります。

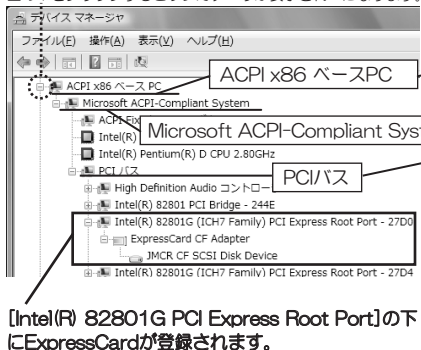
ExpressCardには、PCIeベースとUSBベースの2種類が存在します。その種類によりデバイスマネージャ上での認識場所が異なります。

<Windows Vistaでの一例>

●PCIeベースのExpressCardの場合

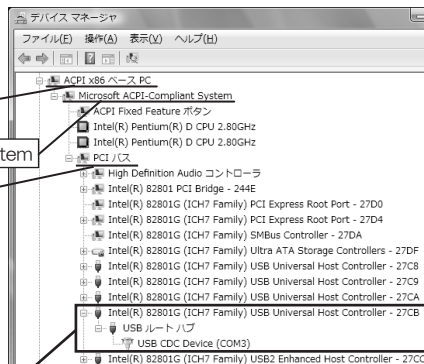
例はCFカードアダプタ(ATP社製Express CardReader)

左の+をクリックするとサブカテゴリが表示され—になります。



●USBベースのExpressCardの場合

例はRS232Cカード(弊社製REX-EX60)



3. 表示されていない場合は、次ページの確認2～確認4を実行しても同様かご確認ください。

確認2 ExpressCardは、パソコン起動前に装着していますか。
パソコン起動後に装着した場合は、一旦パソコンを終了(電源OFF)し、ExpressCardを装着した状態でパソコンを起動し、正常に認識するかご確認ください。

確認3 以下のケーブルは接続していますか。

- PCIe信号ケーブル
- マザーボード用USBケーブル
- 内部接続用電源ケーブル

ケーブルを接続していない場合、ExpressCardは正常に認識しません。
必ず接続してください。

確認4 PCIeボードを別のPCIeスロットに変更しても同様かご確認ください。

5 SxSユーティリティのご案内

- ラトックオリジナル SxSユーティリティ(有償ダウンロード)
このユーティリティをインストールすると、業務用カムコーダ用メモリーカード『SxS PRO』を本製品にてホットプラグで使用することができます。

このユーティリティのダウンロード、その他詳細は本製品(REX-PE50F)の製品情報を参照してください。

<http://www.ratocsystems.com/products/subpage/pe50f.html>

6 オプション品のご案内

- オプション品のご注文は、ラトックダイレクトにて承ります。

<http://rps.ratocsystems.com/>

型番	品名
RCL-U2EXP-05	USBケーブル マザーボード接続用 約70cm
RCL-TH05	PCIe信号ケーブル 約50cm
RCL-TH10	PCIe信号ケーブル 約100cm

7

お問い合わせ・ユーザ登録

7-1. 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記弊社サポートセンターまでお問い合わせください。お問い合わせの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入のうえ、下記FAX番号までお送りください。折り返し、電話またはFAX、メールにて回答いたします。なお、ご質問に対する回答は下記営業時間内とさせていただきますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましては弊社にてテスト/チェック等を行う関係上、回答までに時間を要する場合がございますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410
FAX:06-6633-3553 (FAXは24時間受付)

営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00
土曜・日曜・祝日及び弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。
またホームページ上からのご質問・お問い合わせも可能です。
<http://www.ratocsystems.com/>

7-2. プロダクトキーについて

弊社では、プロダクトキーと呼ばれる16桁の認証コードを、1製品につき1個発行しています。プロダクトキーは、製品に添付されている保証書のシリアル番号欄に製品シリアル番号とともに印字されています。

(例) Product Key: NMft-DWQC-XtYg-Q8MA

このプロダクトキーは、正規ユーザであるかどうかの認証が必要な場合に認証キーとして使用されます。プロダクトキーによる認証を行う場合は、プロダクトキーのみでユーザ認証を行い、ユーザ登録のような個人情報の登録が無くてもダウンロードの実行が可能となります。

詳しくは、弊社Webサイト(<http://p-key1.ratocsystems.com/>)をご覧ください。



ご注文の際、プロダクトキーが必要なオプションもありますので、紛失しないように大切に保管してください。

7-3. ユーザ登録

ユーザ登録は、下記URLより行うことができます。

<https://regist.ratocsystems.com/>

7-4. 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本書を参照し、接続や設定が正しく行われているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。また修理に関してご不明な点がありましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

- 〈製品送付先〉 ラトックシステム株式会社 修理センター
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL:06-6633-0190
- ・本製品の保証書の原本
- 〈送付頂くもの〉
- ・製品
 - ・質問用紙（本書巻末の「質問用紙」に現象を明記してください。）
- 〈送付方法〉 宅急便等、送付の控えが残る方法でお送りください。
弊社への修理品の送料は、送り主様にご負担ください。返送の費用は、弊社が負担いたします。
輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
- 〈修理費用〉 保証書に記載の保証期間・条件のもと、有償となる場合があります。
詳細は保証書をご覧ください。

修理についてのご案内

<http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

型番	REX-PE50F	
名称	PCIe接続ExpressCardアダプタ (ベイ取付けタイプ)	
対応OS	Windows Vista/XP/2000/Server 2003 ※64ビット版にも対応	
対応機種	PCIeスロット、USB2.0インターフェイス、3.5インチもしくは5インチベイを装備したWindows PC	
バスインターフェイス	ExpressCard Standard Release 1.0準拠 PCIe x1 (PCI Express Base Specification Revision 1.0a) USB2.0 (Universal Serial Bus Specification Revision 2.0)	
カードスロット数	1スロット (ExpressCard/34、/54両対応)	
対応ExpressCard	各種ExpressCard対応	
	通信カード	無線LANカード/データ通信カード/モバイル通信カード/LANカード
	メモリアダプタ	SxS PRO/フラッシュメモリ/各種カードリーダー・ライター・アダプタ
	インターフェイス	eSATAカード/RS232Cカード
	※その他、最新の動作確認情報は弊社Web (http://www.ratocsystems.com/) 参照	
動作電源電圧	DC 3.3V (PCIeバスより供給)	
ExpressCardへの出力電源	+3.3V: 最大1300mA +3.3Vaux: 最大275mA +1.5V: 最大650mA	
動作環境	温度: 0~40℃、湿度: 20~80% (但し結露しないこと)	
外形寸法	ExpressCardアダプタ (3.5インチベイサイズ) 約119 (L) × 101.6 (W) × 24.5 (H) mm (突起部を除く) PCIeボード 約65.3 (L) × 69.8 (W) × 1.6 (T) mm (突起部を除く)	
重量	約760g (製品内容一式)	
製品内容	ベイ取付け用ExpressCardアダプタ、PCIeボード、Low Profile用ブラケット、PCIe信号ケーブル (約50cm)、マザーボード接続用USBケーブル (約70cm)、内部接続用電源ケーブル (約50cm)、5インチベイ取付けキット (取付ネジ付)、ユーザーズマニュアル、保証書	
保障期間	1年間	

- 対応OSはご使用になるExpressCardの動作環境に準じます。
- PCIe信号ケーブルは本製品専用のため、本製品以外では使用できません。
- ExpressCardの接続インターフェイスはPCIeベースとUSB2.0ベースの2種類あります。本製品はどちらの接続インターフェイスにも対応しています。
- ホットプラグに対応していません(BIOSの制限のため)。パソコンの電源を切ってからExpressCardを交換してください。
- フルタワー型のパソコンなど、PCIeスロットとフロントベイの位置によってはケーブル長不足で接続できない場合があります。
- 製品改良のため、将来予告なく外觀または仕様の一部を変更する場合があります。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守及びサポートは行っていません。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター宛

FAX: 06-6633-3553

お手数ですが、拡大コピーの上必要事項を記入して、FAXでお送りください。

氏名			
会社・学校	※法人登録の方のみ		
部署・所属	※法人登録の方のみ		
住所	〒		
TEL		FAX	
メールアドレス			
製品型番	REX-PE50F	シリアル番号	
購入店名			
購入年月日			

パソコン機種	メーカー名		型番	
使用OS	[Windows] <input type="checkbox"/> Vista <input type="checkbox"/> XP <input type="checkbox"/> 2000 <input type="checkbox"/> Server 2003 ※該当の方はチェック⇒ <input type="checkbox"/> 64ビット版を使用している			
使用PCカード	メーカー名		型番	
質問内容				
添付資料	<input type="checkbox"/> デバイスマネージャのシステム概要※1 <input type="checkbox"/> その他()			

※1 デバイスマネージャのシステム概要の印刷方法

- (1) [スタート]メニューから[すべてのプログラム(Windows 2000: プログラム)]-[アクセサリ]-[システムツール]-[システム情報]を選択します。
- (2) Windows Vista/XP/Server 2003: [ファイル]-[エクスポート]を選択し、任意の名前のテキストファイルで保存します。
Windows 2000: [操作]-[一覧のエクスポート]を選択し、任意の名前のテキストファイルで保存します。
- (3) 保存したテキストファイルを開き、印刷します。

提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。
 弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>

KRS **RATOC**
Systems, Inc.
<http://www.ratocsystems.com/>



古紙バルブ配合率70%再生紙を使用



©RATOC Systems, Inc. All rights reserved.
Printed in Japan